

令和6年度

安来市病院事業会計予算書



議第77号

令和6年度安来市病院事業会計予算

(総則)

第1条 令和6年度安来市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 入院患者取扱量	年間延	36,500人	1日平均	100.0人
(2) 外来患者取扱量	年間延	51,304人	1日平均	212.0人
(3) 入院用ベッド数	一般病床	78床		
	療養病床	33床		
(4) 診療科目	内科・外科・婦人科・小児科・整形外科・放射線科・神経内科・泌尿器科・皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科・麻酔科・リハビリテーション科・形成外科			

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収		入	
第1款	病院事業収益	2,620,102	千円
第1項	医業収益	2,127,320	千円
第2項	医業外収益	492,682	千円
第3項	特別利益	100	千円
支		出	
第1款	病院事業費用	2,635,108	千円
第1項	医業費用	2,609,110	千円
第2項	医業外費用	25,898	千円
第3項	特別損失	100	千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 190,882千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額100千円及び一時借入金190,782千円で措置するものとする。）。

収 入		
第1款	資本的収入	313,100 千円
第1項	企業債	313,100 千円
支 出		
第1款	資本的支出	503,982 千円
第1項	建設改良費	313,438 千円
第2項	企業債償還金	188,744 千円
第4項	投資	1,800 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
医療器械等整備事業	293,100千円	普通貸借 又は	年4.0%以内 (但し、利率見直し方式で借り入れる政府資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行、その他の場合にはその債権者と協定するところによる。ただし、財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還又は低利に借替えることができる。
施設整備事業	20,000千円	証券発行		
合 計	313,100千円			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、1,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 医業費用
- (2) 医業外費用

(議会の議決を経なければ流用することができない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 給与費 1,741,438 千円
- (2) 交際費 880 千円

(他会計からの補助金)

第9条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、109,687千円である。

(たな卸資産の購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、1,000,000千円と定める。

(重要な資産の取得)

第11条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

	(種類)	(名称)	(数量)
1 取得する資産	器械備品	磁気共鳴画像診断装置	1 式
		乳房X線撮影装置	1 式
		多目的X線TVシステム	1 式
		透析液供給装置システム	1 式

令和6年3月1日 提出

安来市長 田 中 武 夫

令和6年度安来市病院事業会計予算実施計画

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	説 明
1	病院事業収益		2,620,102	うち仮受消費税 14,291
	1	医業収益	2,127,320	うち仮受消費税 11,165
		1 入院収益	1,224,038	
		2 外来収益	533,550	
		3 その他医業収益	122,831	
		4 補助金	17,088	
		5 他会計負担金	229,813	
	2	医業外収益	492,682	うち仮受消費税 3,126
		1 受取利息及び配当金	1	
		2 補助金	109,687	
		3 負担金交付金	224,368	
		4 患者外給食収益	508	
		5 長期前受金戻入	38,103	
		6 資本費繰入収益	86,132	
		8 その他医業外収益	33,883	
	3	特別利益	100	
		2 過年度損益修正益	100	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	説 明
1	病院事業費用		2,635,108	うち仮払消費税 64,065
	1	医業費用	2,609,110	うち仮払消費税 64,022
		1 給与費	1,741,438	
		2 材料費	285,265	
		3 経費	420,607	
		4 減価償却費	156,490	
		5 資産減耗費	1,000	
		6 研究研修費	4,310	
	2	医業外費用	25,898	うち仮払消費税 43
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	8,710	
		2 患者外給食材料費	338	
		3 消費税及び地方消費税	9,600	
		6 長期前払消費税勘定償却	7,000	
		8 雑支出	250	
	3	特別損失	100	
		4 過年度損益修正損	100	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	説 明
1	資本的収入		313,100	
	1	企業債	313,100	
		1 企業債	313,100	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	説 明
1	資本的支出		503,982	うち仮払消費税 28,464
	1	建設改良費	313,438	
		1 有形固定資産購入費	293,100	
		2 施設整備費	20,000	
		3 リース資産購入費	338	
	2	企業債償還金	188,744	
		1 企業債償還金	188,744	
	4	投資	1,800	
		1 貸付金	1,800	

令和6年度安来市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 15,006
減価償却費	156,490
繰延資産の増減額	△ 20,344
引当金の増減額	2,523
長期前受金戻入額等	△ 38,103
資本費繰入収益	△ 86,132
受取利息及び受取配当金	△ 1
支払利息	8,710
固定資産除却損	△ 18,969
未収金の増減額	14,891
未払金の増減額	△ 2,263
たな卸資産の増減額	8,950
小計	10,746
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△ 8,710
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,037

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 265,636
補助金等による収入	△ 7,343
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	86,132
貸付金(奨学金)等による支出	△ 1,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 188,647

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良企業債による収入	313,100
建設改良企業債等の償還による支出	△ 166,451
リース債務による支出	△ 338
その他の企業債の償還による支出	△ 22,293
一時借入による収入	507,789
一時借入の償還による支出	△ 450,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	181,807
資金増加額	△ 4,803
資金期首残高	113,755
資金期末残高	108,952

給 与 費 明 細 書

1. 総括

(単位：千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	
	特 別 職 ( 人 )	一 般 職 ( 人 )	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	損益勘定支弁職員	1 (0)	274 (1)	265,976	653,155	569,335	1,488,466	252,972	1,741,438
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0
	合 計	1 (0)	274 (1)	265,976	653,155	569,335	1,488,466	252,972	1,741,438
前 年 度	損益勘定支弁職員	1 (0)	271 (0)	223,724	676,338	603,766	1,503,828	252,575	1,756,403
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0
	合 計	1 (0)	271 (0)	223,724	676,338	603,766	1,503,828	252,575	1,756,403
比 較	損益勘定支弁職員	0 (0)	3 (1)	42,252	△ 23,183	△ 34,431	△ 15,362	397	△ 14,965
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0
	合 計	0 (0)	3 (1)	42,252	△ 23,183	△ 34,431	△ 15,362	397	△ 14,965

※ ( ) 内は再任用職員(外書き)

(単位：千円)

区 分	扶養手当	期末手当	勤勉手当	時間外勤務 手当	管理職 手当	初任給 調整手当	通勤手当	住居手当	宿日直 手当
	本 年 度	15,299	178,293	140,030	33,968	17,419	18,497	18,395	6,074
前 年 度	15,916	176,606	120,801	41,294	18,472	28,227	19,921	8,340	13,002
比 較	△ 617	1,687	19,229	△ 7,326	△ 1,053	△ 9,730	△ 1,526	△ 2,266	△ 1,380
区 分	調整手当	夜間勤務 手当	児童手当	特 殊 勤 務 手 当					
				診療業務 従事医師	IT/IT作業 従事者	時間外待機 従事者	深夜看護 業務従事者	死体処理 業務従事者	研究業務 従事医師
本 年 度	5,820	11,166	10,320	8,400	420	1,156	18,736	117	2,344
前 年 度	7,387	11,176	9,000	15,600	504	1,746	18,166	96	3,122
比 較	△ 1,567	△ 10	1,320	△ 7,200	△ 84	△ 590	570	21	△ 778
区 分	特 殊 勤 務 手 当							退職手当 負担金	退職給付費
	緊急業務 従事者	緊急入院 受入	透析従事 医師	医師宿日直 代行	救急救命士 指示指導業務 従事医師	防疫作業	看護業務従事 者調整		
本 年 度	988	458	360	10	120	0	14,328	53,995	1,000
前 年 度	1,152	330	720	10	120	16,488	14,352	56,218	5,000
比 較	△ 164	128	△ 360	0	0	△ 16,488	△ 24	△ 2,223	△ 4,000

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	
	特 別 職 ( 人 )	一 般 職 ( 人 )	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	損益勘定支弁職員	1 (0)	162 (1)	0	647,779	519,594	1,167,373	224,512	1,391,885
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0
	合 計	1 (0)	162 (1)	0	647,779	519,594	1,167,373	224,512	1,391,885
前 年 度	損益勘定支弁職員	1 (0)	167 (0)	0	670,089	577,021	1,247,110	229,221	1,476,331
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0
	合 計	1 (0)	167 (0)	0	670,089	577,021	1,247,110	229,221	1,476,331
比 較	損益勘定支弁職員	0 (0)	△ 5 (1)	0	△ 22,310	△ 57,427	△ 79,737	△ 4,709	△ 84,446
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0
	合 計	0 (0)	△ 5 (1)	0	△ 22,310	△ 57,427	△ 79,737	△ 4,709	△ 84,446

※ ( ) 内は再任用職員(外書き)

(単位：千円)

手当の内訳	区 分	扶養手当	期末手当	勤勉手当	時間外勤務手当	管理職手当	初任給調整手当	通勤手当	住居手当	宿日直手当
	本年度	15,299	148,340	120,868	33,968	17,419	18,497	18,212	6,074	11,622
	前年度	15,916	150,452	120,801	41,294	18,472	28,227	19,738	8,340	13,002
	比較	△ 617	△ 2,112	67	△ 7,326	△ 1,053	△ 9,730	△ 1,526	△ 2,266	△ 1,380
	区 分	調整手当	夜間勤務手当	児童手当	特 殊 勤 務 手 当					
					診療業務従事医師	リハビリ作業従事者	時間外待機従事者	深夜看護業務従事者	死体処理業務従事者	研究業務従事医師
	本年度	5,820	11,166	10,320	8,400	420	1,073	18,736	117	2,344
	前年度	7,387	11,176	9,000	15,600	504	1,674	18,166	96	3,122
	比較	△ 1,567	△ 10	1,320	△ 7,200	△ 84	△ 601	570	21	△ 778
	区 分	特殊勤務手当							退職手当負担金	退職給付費
	緊急業務従事者	緊急入院受入	透析従事医師	医師宿日直代行	救急救命士指示指導業務従事医師	防疫作業	看護業務従事者調整			
本年度	964	458	360	10	120	0	14,328	53,659	1,000	
前年度	1,152	330	720	10	120	16,488	14,352	55,882	5,000	
比較	△ 188	128	△ 360	0	0	△ 16,488	△ 24	△ 2,223	△ 4,000	

## イ 会計年度任用職員

(単位：千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	
	特 別 職 (人)	一 般 職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	損益勘定支弁職員	0 (0)	1 (111)	265,976	5,376	49,741	321,093	28,460	349,553
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0
	合 計	0 (0)	1 (111)	265,976	5,376	49,741	321,093	28,460	349,553
前 年 度	損益勘定支弁職員	0 (0)	1 (103)	223,724	6,249	26,745	256,718	23,354	280,072
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0
	合 計	0 (0)	1 (103)	223,724	6,249	26,745	256,718	23,354	280,072
比 較	損益勘定支弁職員	0 (0)	0 (8)	42,252	△ 873	22,996	64,375	5,106	69,481
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0
	合 計	0 (0)	0 (8)	42,252	△ 873	22,996	64,375	5,106	69,481

※ ( ) 内は短時間勤務職員 (外書き)

(単位：千円)

手当の内訳	区 分	期末手当	勤勉手当	時間外勤務手当	通勤手当	特殊勤務手当		退職手当負担金	退職給付費
						時間外待機従事者	緊急業務従事者		
	本年度		29,953	19,162	0	183	83	24	336
前年度		26,154	0	0	183	72	0	336	0
比較		3,799	19,162	0	0	11	24	0	0

2. 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区分	増減額	増減事由別内訳	説明	備考
給料	△ 23,183	給与改定に伴う増減分	5,425	給与改定の状況 給料改定率 平均+0.8% 給与改定実施時期 令和6年1月
		昇給に伴う増減分	5,389	
		その他の増減分	△ 33,997	採用 31,140 退職 △ 19,916 その他 △ 45,221
手当	△ 34,431	制度改正に伴う増減分	5,990	制度改正の状況 期末・勤勉手当改正月数 +0.1月 制度改正実施時期 令和6年4月
		その他の増減分	△ 40,421	扶養手当 △ 617 期末手当 1,687 勤勉手当 16,207 時間外勤務手当 △ 7,326 管理職手当 △ 1,053 初任給調整手当 △ 9,730 通勤手当 △ 1,526 住居手当 △ 5,234 宿日直手当 △ 1,380 調整手当 △ 1,567 夜間勤務手当 △ 10 児童手当 1,320 特殊勤務手当 △ 24,969 退職手当負担金 △ 2,223 退職給付費 △ 4,000

3. 給料及び手当の状況

ア. 職員一人当りの給与

(単位：円)

区分		医療職(一)	医療職(二)	医療職(三)		一般職
				看護師	准看護師	
令和6年1月1日現在	平均給料月額	492,700	317,283	333,563	-	322,984
	平均給与月額	1,218,402	379,810	409,370	-	378,164
	平均年齢	51.4	43.0	44.7	-	43.3
令和5年1月1日現在	平均給料月額	503,910	305,507	326,235	-	314,257
	平均給与月額	1,251,982	376,820	413,666	-	383,376
	平均年齢	51.8	42.3	44.9	-	41.5

イ. 初任給

(単位：円)

区 分	医療職(一)	医療職(二)	医療職(三)		一般職
			看護師	准看護師	
高校卒	—	—	—	—	166,600
大学卒	医大 264,700	202,800	218,800	—	187,300

国 の 制 度					
区 分	医療職(一)	医療職(二)	医療職(三)		一般職
			看護師	准看護師	
高校卒	—	—	—	—	166,600
大学卒	医大 264,700	202,800	218,800	—	196,200

※医療職(一)の大学卒は医大6卒、医療職(三)の大学卒は短大3卒の場合の初任給。

ウ. 級別職員数

区 分	医療職(一)			医療職(二)			医療職(三)			一般職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和6年1月1日 現 在	5級	1	10.0	6級	1	2.3	6級	3	3.1	7級		
	4級	1	10.0	5級	9 (1)	20.5 (100.0)	5級	15	15.6	6級	2	15.4
	3級	4	40.0	4級	10	22.7	4級	5	5.2	5級		
	2級	3	30.0	3級	20	45.5	3級	64	66.7	4級	3	23.1
	1級	1	10.0	2級	4	9.1	2級	9	9.4	3級	4	30.8
				1級			1級			2級	2	15.4
										1級	2	15.4
	計	10	100.0	計	44 (1)	100.1 (100.0)	計	96	100.0	計	13	100.1
令和5年1月1日 現 在	5級	1	10.0	6級	1	2.2	6級	3	3.2	7級	1	7.1
	4級	1	10.0	5級	9	20.0	5級	15	15.8	6級		
	3級	5	50.0	4級	8	17.8	4級	4	4.2	5級	1	7.1
	2級	3	30.0	3級	22	48.9	3級	66	69.4	4級	4	28.6
	1級			2級	5	11.1	2級	7	7.4	3級	4	28.6
				1級			1級			2級	2	14.3
										1級	2	14.3
	計	10	100.0	計	45	100.0	計	95	100.0	計	14	100.0

※構成割合については、表示単位未満四捨五入のため、合計が100.0%にならない場合があります。

※( )内は再任用職員(外書き)

(級別の標準的な職務内容)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
医療職 (一)	医員	医長	各科部長	部長 次長	院長 副院長		
医療職 (二)	栄養士 管理栄養士 診療放射線技師 臨床検査技師 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 介護福祉士 臨床工学技士 社会福祉士	副主任薬剤師 副主任栄養士 副主任管理栄養士 副主任診療放射線技師 副主任臨床検査技師 副主任理学療法士 副主任作業療法士 副主任言語聴覚士 副主任介護福祉士 副主任臨床工学技士 副主任社会福祉士	主任薬剤師 主任栄養士 主任管理栄養士 主任診療放射線技師 主任臨床検査技師 主任理学療法士 主任作業療法士 主任言語聴覚士 主任介護福祉士 主任臨床工学技士 主任社会福祉士 副室長補佐	主任 副室長補佐	室長 副室長	部長 次長	
医療職 (三)	准看護師	助産師 保健師 看護師	主任助産師 主任保健師 主任看護師 副師長補佐	主任 副師長補佐	師長 副師長 室長	部長 次長	
一般職	主事 技師	主任主事 主任技師	主任	係長 主幹	主査	課長	部長 次長

エ. 昇給

区 分		合計	医療職(一)	医療職(二)	医療職(三)	一般職	
本年度	職員数(A) (人)	162	7	44	98	13	
	昇給に係る職員数(B) (人)	153	7	41	92	13	
	昇給数別 内訳	1号給 (人)	2	0	0	2	0
		2号給 (人)	17	4	2	10	1
		3号給 (人)	5	0	2	3	0
		4号給 (人)	122	3	37	71	11
8号給 (人)	7	0	0	6	1		
比率(B)/(A) (%)		94.4	100.0	93.2	93.9	100.0	
前年度	職員数(A) (人)	163	10	44	96	13	
	昇給に係る職員数(B) (人)	153	7	40	94	12	
	昇給数別 内訳	2号給 (人)	13	2	1	9	1
		3号給 (人)	8	1	0	7	0
		4号給 (人)	125	4	38	73	10
		8号給 (人)	7	0	1	5	1
比率(B)/(A) (%)		93.9	70.0	90.9	97.9	92.3	

オ. 特殊勤務手当

区 分	医療職（一）	医療職（二）	医療職（三）	一般職
給料総額に対する比率（％）	24.04	2.47	8.37	2.18
支給対象職員の比率（％） （令和6年1月1日現在）	100.00	100.00	100.00	100.00
代表的な特殊勤務手当	深夜看護業務従事者手当 レントゲン作業従事者手当 診療業務従事者手当		時間外待機従事者手当 緊急業務従事者手当 死体処理業務従事者手当	

カ. 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月（月分）	12月（月分）			
本 年 度	2.250 (1.175)	2.250 (1.175)	4.500 (2.35)	有	R6.4.1現在
前 年 度	2.200 (1.15)	2.200 (1.15)	4.400 (2.30)	有	R5.4.1現在
一般会計の制度	2.250 (1.175)	2.250 (1.175)	4.500 (2.35)	有	R6.4.1現在

※（ ）は再任用職員の支給率

キ. 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の者 (月分)	25年勤続 の者 (月分)	35年勤続 の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等 (月分)	退職時 特別昇給	備考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	-	-	
一般会計 の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 2~20%	-	

ク. その他の手当

区 分	一般会計の 制度との異同	差 異 の 内 容
扶養手当	同 じ	
住居手当	同 じ	
通勤手当	同 じ	

令和6年度安来市病院事業会計予定貸借対照表  
(令和7年3月31日)

(単位：千円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産	7,955,708	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 5,938,178</u>	
	有 形 固 定 資 産 合 計		2,017,530
(2)	無 形 固 定 資 産	<u>1,366</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計		1,366
(3)	投 資 そ の 他 の 資 産	<u>69,258</u>	
	投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		69,258
	固 定 資 産 合 計		<u>2,088,154</u>
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金		108,952
(2)	未 収 金		331,832
(5)	貯 蔵 品		19,050
(8)	前 払 金		<u>236</u>
	流 動 資 産 合 計		460,070
	資 産 合 計		<u><u>2,548,224</u></u>

負債の部

4 固定負債			
(1) 企業債	863,226		
固定負債合計			863,226
5 流動負債			
(1) 一時借入金	507,789		
(2) 企業債	246,336		
(5) 未払金	71,826		
(7) 預り金	11,800		
(11) 引当金	104,119		
流動負債合計			941,870
6 繰延収益			
(1) 長期前受金	1,184,850		
(2) 収益化累計額	△ 816,251		
繰延収益合計			368,599
負債合計			2,173,695

資本の部

7 資本金			1,387,102
8 剰余金			
(1) 資本剰余金	70,589		
資本剰余金合計		70,589	
(2) 利益剰余金	△ 1,083,162		
利益剰余金合計		△ 1,083,162	
剰余金合計			△ 1,012,573
資本合計			374,529
負債資本合計			2,548,224

○企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は652,399千円である。

○引当金の取崩し

当年度において、賞与引当金101,596千円を取崩して使用する。

## 注記

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

###### ・減価償却の方法

定額法

###### ・主な耐用年数

建物	15～50年
構築物	10～15年
器械備品	4～ 8年
車両	6年

##### (2) 無形固定資産

###### ・減価償却の方法

定額法

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

当事業年度末における職員に対する退職手当の要支給額より、島根県市町村総合事務組合への積立額が上回るため、引当金は計上していない。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、徴収不納未収欠損金処理基準に基づき算出した結果、回収不能見込額が発生しないため、引当金は計上していない。

#### 4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、器械備品に係るものは5年間、それ以外のものについては10年間で均等償却を行っている。

##### (2) 予定貸借対照表に注記する企業債の償還に係る他会計負担見込額の算定方法

当該年度に企業債の償還に対して他会計が負担を予定している項目については、当該年度の基準に基づき、今後も負担があるものとして金額を算定する。

##### (3) セグメント情報の開示

安来市病院事業では病院事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略している。

令和5年度安来市病院事業会計予定損益計算書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

(単位：千円)

1. 医 業 収 益			
(1) 入院収益	1,222,148		
(2) 外来収益	520,313		
(3) その他医業収益	97,776		
(4) 補助金	17,215		
(5) 他会計負担金	<u>241,601</u>	2,099,053	
2. 医 業 費 用			
(1) 給与費	1,710,369		
(2) 材料費	278,312		
(3) 経費	387,108		
(4) 減価償却費	133,514		
(5) 資産減耗費	11,500		
(6) 研究研修費	<u>3,157</u>	<u>2,523,960</u>	
医業利益			△ 424,907
3. 医 業 外 収 益			
(1) 受取利息配当金	1		
(2) 補助金	164,221		
(3) 負担金交付金	221,143		
(4) 患者外給食収益	567		
(5) 長期前受金戻入	48,119		
(6) 資本費繰入収益	72,946		
(8) その他医業外収益	<u>31,390</u>	538,387	
4. 医 業 外 費 用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	9,998		
(2) 患者外給食材料費	407		
(6) 長期前払消費税勘定償却	5,613		
(7) 医師・看護師確保対策費			
(8) 雑支出	<u>65,109</u>	<u>81,127</u>	<u>457,260</u>
經常利益			32,353
特別利益			<u>97</u>
特別損失			<u>500</u>
純利益			31,950
前年度繰越欠損金			<u>1,108,606</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>1,076,656</u></u>

令和5年度安来市病院事業会計予定貸借対照表  
(令和6年3月31日)

(単位：千円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
	有 形 固 定 資 産	7,691,072	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 5,801,657</u>	
	有 形 固 定 資 産 合 計		1,889,415
(2)	無 形 固 定 資 産	<u>1,366</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計		1,366
(3)	投 資 そ の 他 の 資 産	<u>47,114</u>	
	投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		47,114
	固 定 資 産 合 計		<u>1,937,895</u>
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金		113,755
(2)	未 収 金		346,723
(5)	貯 蔵 品		28,000
(8)	前 払 金		<u>236</u>
	流 動 資 産 合 計		<u>488,714</u>
	資 産 合 計		<u><u>2,426,609</u></u>

負債の部

(1) 企業債	796,462	
5 流動負債		
(1) 一時借入金	450,000	
(2) 企業債	188,744	
(4) リース債	338	
(5) 未払金	74,089	
(7) 預り金	11,800	
(11) 引当金	101,596	
流動負債合計		826,567
6 繰延収益		
(1) 長期前受金	1,184,849	
(2) 収益化累計額	△ 770,804	
繰延収益合計		414,045
負債合計		2,037,074

資本の部

7 資本金		1,387,102
8 剰余金		
(1) 資本剰余金	70,589	
資本剰余金合計		70,589
(2) 利益剰余金	△ 1,068,156	
利益剰余金合計		△ 1,068,156
剰余金合計		△ 997,567
資本合計		389,535
負債資本合計		2,426,609

○企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は495,849千円である。

○引当金の取崩し

当年度において、賞与引当金103,994千円を取崩して使用する。

## 令和6年度安来市病院事業会計予算 説明資料

令和5年度は、安来市立病院改革プラン（令和4年版）に沿って取り組みを進め、その成果を確実に積み上げてまいりました。特に、在宅医療においては、在宅支援系の設置や高次病院の後方支援の役割を担うことで、在宅復帰への支援強化を図ることができました。また、感染対策や人員不足への対応として、ICTを活用したオンライン診療や発熱外来ネット予約システムなどの導入を進め、医療の安全性の確保と利便性の向上に取り組んでまいりました。さらに、人口減少と少子高齢化が進む中、安来市の将来を見据え、持続可能な地域医療提供体制の確保と病院経営の強化に向け「安来市立病院経営強化プラン」の策定に取り組みました。

令和6年度は、医師の働き方改革がスタートし、医療及び介護報酬の同時改定があります。また、新型コロナウイルス感染症への対応も続くものと予測されます。こうした状況を踏まえつつ、市立病院に求められる医療機能の変化への対応や他医療機関との連携強化により、効率的な病院経営に取り組みながら、地域医療を支える病院としての役割を果たしてまいります。

### 主な事業

1. 地域のニーズに応える医療機関への転換
2. 人材確保・育成
3. 経営基盤の強化
4. 医療従事者の働き方改革
5. 医療DXの推進
6. 出前講座、モニター会議等の開催による広報活動の推進及び強化

### 予算骨子

令和6年度の予算は、安来市立病院経営強化プランに基づき、取り組みの3本柱を実行しながら、地域に貢献することを目指し、実現性と持続性のある経営を行っていくことを念頭に積算しました。

その結果、収益的収入及び支出の予定額は、収入は2,620,102千円（対前年度比1.4%減）、支出は2,635,108千円（対前年度比2.3%減）としています。収益的収入は、常勤医師数が減少する見込みであることから、入院収益は54,870千円の減、外来収益は非常勤医師の確保や在宅医療の強化等により14,236千円の増収を見込んでいます。一方費用は、経費削減・抑制対策などを継続し、給与費14,965千円の減、材料費10,176千円の減、経費46,536千円の減などを見込んでいます。資本的収入及び支出の予定額は、収入は313,100千円（対前年度比22.8%増）、支出は503,982千円（対前年度比27.5%増）としています。医療機器等の整備については、費用対効果や必要性を精査しながら、患者の動向や医療の需給等を踏まえ、磁気共鳴画像診断装置等の更新、また、働き方改革に関連し、勤怠管理システムなどの整備を見込んでおります。

1. 事業収入に関する事項

(1) 診療収入内訳

	1人1日当 診療単価 (円)	1日当 患者数 (人)	年間診療日数 (日)	年間収益 (千円)
入院	33,535	100.0	365	1,224,038
一般病棟	38,269	69.0	365	963,793
療養病棟	23,000	31.0	365	260,245
外来	10,400	212.0	242	533,550

(2) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

科目	R 6 予算	R 5 予算	比較	
			増減	比率
病院事業収益	2,620,102	2,657,237	△ 37,135	98.6%
医業収益	2,127,320	2,174,192	△ 46,872	97.8%
入院収益	1,224,038	1,278,908	△ 54,870	95.7%
一般病棟	963,793	1,021,255	△ 57,462	94.4%
療養病棟	260,245	257,653	2,592	101.0%
外来収益	533,550	519,314	14,236	102.7%
その他医業収益	369,732	375,970	△ 6,238	98.3%
医業外収益	492,682	482,945	9,737	102.0%
特別利益	100	100	0	100.0%

## 支 出

(単位：千円)

科目	R 6 予算	R 5 予算	比較	
			増減	比率
病院事業費用	2,635,108	2,696,378	△ 61,270	97.7%
医業費用	2,609,110	2,669,155	△ 60,045	97.8%
給与費	1,741,438	1,756,403	△ 14,965	99.1%
材料費	285,265	295,441	△ 10,176	96.6%
経費	420,607	467,143	△ 46,536	90.0%
減価償却費	156,490	133,396	23,094	117.3%
その他医業費用	5,310	16,772	△ 11,462	31.7%
医業外費用	25,898	26,723	△ 825	96.9%
特別損失	100	500	△ 400	20.0%

## (3) 資本的収入及び支出

## 収 入

(単位：千円)

科目	R 6 予算	R 5 予算	比較	
			増減	比率
資本的収入	313,100	255,000	58,100	122.8%
企業債	313,100	255,000	58,100	122.8%

## 支出

(単位：千円)

科目	R 6 予算	R 5 予算	比較	
			増減	比率
資本的支出	503,982	395,263	108,719	127.5%
建設改良費	313,438	255,679	57,759	122.6%
企業債償還金	188,744	137,784	50,960	137.0%
投資	1,800	1,800	0	100.0%

令和6年度安来市病院事業会計予算明細書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	予定額	説 明
1	病院事業収益			2,620,102	うち仮受消費税 14,291
	1	医業収益		2,127,320	うち仮受消費税 11,165
		1	入院収益	1,224,038	
			1 入院収益	1,224,038	
			一般病棟入院収益	963,793	患者数1日平均69.0人 年間延25,185人
			療養病棟入院収益	260,245	患者数1日平均31.0人 年間延11,315人
		2	外来収益	533,550	
			1 外来収益	524,704	患者数1日平均205.0人 年間延49,610人
			2 居宅サービス収益	8,846	患者数1日平均7.0人 年間延1,694人
		3	その他医業収益	122,831	
			1 室料差額収益	7,153	
			2 公衆衛生活動収益	99,000	事業所健康診断・人間ドック 外
			3 医業雑収益	16,678	診断書 外
		4	補助金	17,088	
			2 県支出金	2,236	島根県医療介護総合確保促進基金 事業費補助金
			3 他会計補助金	13,852	国民健康保険直営診療施設補助金
			4 その他補助金	1,000	松江圏救急医療対策協議会補助金
		5	他会計負担金	229,813	
			1 一般会計負担金	229,813	一般会計繰入金（救急病院・保健衛生行政）
	2	医業外収益		492,682	うち仮受消費税 3,126
		1	受取利息及び配当金	1	
			1 預金利息	1	
		2	補助金	109,687	
			3 一般会計補助金	109,687	一般会計繰入金（医師確保・基礎年金拠出金 外）

3 負担金交付金	224,368	
1 一般会計負担金	224,368	一般会計繰入金（不採算地区中核病院・高度医療 外）
4 患者外給食収益	508	
1 患者外給食収益	508	
5 長期前受金戻入	38,103	
1 補助金	24,793	
2 負担金及び交付金	13,310	
6 資本費繰入収益	86,132	
1 資本費繰入収益	86,132	一般会計繰入金（企業債元金）
8 その他医業外収益	33,883	
1 雑収益	33,883	職員住宅使用料 外
3 特別利益	100	
2 過年度損益修正益	100	
1 過年度損益修正益	100	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	予定額	説 明
1	病院事業費用			2,635,108	うち仮払消費税 64,065
	1	医業費用		2,609,110	うち仮払消費税 64,022
		1	給与費	1,741,438	
			1 給料	653,155	
			特別職給料	6,960	1名
			医師給料	42,059	7名
			看護師給料	380,162	98名
			医療技術員給料	170,295	45名
			事務員給料	48,303	13名
			会計年度任用職員給料	5,376	1名
			2 手当	429,429	
			特別職手当	2,439	

	医師手当	74,752	
	看護師手当	199,442	
	医療技術員手当	81,551	
	事務員手当	21,840	
	会計年度任用職員手当	49,405	
3	賞与引当金繰入額	104,119	
	特別職手当	579	
	医師手当	6,338	
	看護師手当	50,935	
	医療技術員手当	21,617	
	事務員手当	5,442	
	法定福利費	19,208	
5	報酬	265,976	会計年度任用職員報酬 外
6	法定福利費	233,764	共済組合負担金・社会保険負担金
7	退職手当組合負担金	53,995	総合事務組合負担金
8	退職給付費	1,000	
2	材料費	285,265	
1	薬品費	152,000	薬品・検査試薬・血液
2	診療材料費	100,600	診療材料・医療ガス 外
3	給食材料費	29,020	
4	消耗品費	1,445	
	医療消耗品費	1,000	
	給食消耗品費	445	
5	消耗備品費	1,000	
	医療消耗備品費	800	
	給食消耗備品費	200	
6	燃料費	1,200	厨房用LPガス
3	経費	420,607	
1	厚生福利費	4,333	市町村職員互助会負担金 外
2	旅費	7,641	職員旅費・応援医師旅費 外

3	職員被服費	867	
4	消耗品費	9,298	
5	消耗備品費	1,100	
6	光熱水費	61,600	電気料・上下水道料
7	燃料費	25,850	A重油・ガソリン 外
9	印刷製本費	1,694	
10	交際費	880	
11	修繕料	9,549	
	車両修繕料	200	
	器械器具修繕料	4,049	
	その他修繕料	5,300	建物・建物附属設備 外
14	保険料	2,279	医師賠償保険・建物共済・自動車共済 外
15	賃借料	44,446	
	土地賃借料	3,846	
	基準寝具賃借料	3,785	
	その他賃借料	36,815	白衣・病衣・付添寝具 外
16	広告料	191	職員募集 外
17	通信運搬費	5,543	電話・郵券 外
18	委託料	241,075	業務委託・電算保守・医療器械保守・施設関係保守
19	手数料	1,848	
20	負担金	1,514	自治体病院協議会費・国保連合会費 外
22	雑費	899	新聞雑誌購読料 外
4	減価償却費	156,490	
	1 建物減価償却費	82,756	
	2 構築物減価償却費	232	
	3 器械備品減価償却費	72,086	
	4 車両減価償却費	860	
	5 リース資産減価償却費	556	
5	資産減耗費	1,000	
	2 固定資産除却費	1,000	

6 研究研修費	4,310	
1 図書費	250	医学図書 外
2 旅費	1,450	学会・研修会参加旅費
3 研究雑費	2,610	研究活動負担金・学会等受講料
2 医業外費用	25,898	うち仮払消費税 43
1 支払利息及び企業債取扱諸費	8,710	
1 企業債利息	8,510	
3 一時借入金利息	200	
2 患者外給食材料費	338	
1 患者外給食材料費	338	付添食 外
3 消費税及び地方消費税	9,600	
1 消費税及び地方消費税	9,600	
6 長期前払消費税勘定償却	7,000	
1 長期前払消費税勘定償却	7,000	
8 雑支出	250	
1 消費税関係雑支出	100	
2 その他雑支出	150	
3 特別損失	100	
4 過年度損益修正損	100	
1 過年度損益修正損	100	

## (2) 資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	予定額	説 明
1	資本的收入			313,100	
	1	企業債		313,100	
		1	企業債	313,100	
			1	313,100	医療器械等整備事業 293,100 施設整備事業 20,000

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	予定額	説 明
1	資本的支出			503,982	うち仮払消費税 28,464
	1	建設改良費		313,438	
		1	有形固定資産購入費	293,100	
			1	293,100	磁気共鳴画像診断装置 外
			2	20,000	施設整備費
			5	20,000	工事請負費 施設改修工事 外
		3	リース資産購入費	338	
			1	338	リース資産購入費
	2	企業債償還金		188,744	
		1	企業債償還金	188,744	
			1	188,744	企業債元金償還金
	4	投資		1,800	
		1	貸付金	1,800	
			1	1,800	赴任支援（薬剤師）